

その他制度紹介

①冬季集中講座

選択科目は、1月からの冬季集中学期（WIT）に開講される短期集中型の授業です。冬季集中学期の選択科目は留学科を除く全ての学科の学生が履修します。なお、冬季集中学期では選択科目講座のみが開講され（専科及び英語専攻科、国際ホテル科デュアルシステム、児童英語教育科を除く）、原則的に1年次で必要単位（必要単位数は「各専攻学科の特色」を参照）を履修し、2年次では任意受講となります（児童英語教育科は必修科目有）。

冬季集中学期では、実に多くの分野・種類の選択科目講座が開講されます。従って、自分の専門分野についてさらに力を伸ばしたい、または専門分野以外の勉強もしてみたい、将来就きたいと思っている職業に必要な知識・技能を身に付けたいなど、学生諸君がそれぞれの目的に合わせて勉強することができます。例えば、国際ビジネス科の学生が将来ビジネス上の有力な取引先となる可能性のある中国の言葉や文化を学ぶことができます。また、将来海外留学を計画している学生には TOEFL 対策講座、国内大学進学（3年次編入学等）を考えている学生に対しては小論文対策講座も行われます。さらに、2年次になって自分の専門とは異なった分野での就職が決まった場合、その就職先のニーズに合わせた準備をすることもできます。

このように冬季集中学期を利用すると、学生一人一人の目標やニーズに合った準備ができ、学院での2年間の学習成果をさらに高めることが出来ます。興味本位でなく、将来の計画を十分に考えて履修科目を選択してください。WIT 開講予定講座の主な分野は以下のとおりです。2011年度開講科目等の詳細は、後日配布される冬季集中学期講座履修登録案内で確認してください。

— 冬季集中学期（WIT）開講講座ジャンル一覧表 —

英語関連講座	話す／聞く／読む／書く技能を更にアップさせることを目的とした講座
検定・テスト対策講座	就職活動にプラスになる資格取得や TOEIC 得点アップ等を目的とした講座
諸外国語関連講座	アジアやヨーロッパの言語を学んでみたい人を対象とした講座
コンピュータ関連講座	ビジネス上必要な PC スキルの向上を目的とした講座
ビジネス実務関連講座	ビジネスの世界で役立つスキルや知識の習得を目的とした講座
趣味・教養関連講座	趣味の世界や教養を深めることに興味のある人を対象とした講座
専攻科関連講座	自分の専攻科に関連する科目を学びたい人を対象とした講座（専攻科学生のみ対象）
再履修関連講座	1・2 学期に単位を修得できなかった科目の再履修を行う講座（但し、WIT の単位取得にはつながりません。また、再履修できる科目数には限度があります。）

— 2010 年度冬季集中学期開講科目抜粋（参考） —

英語関連講座	英会話のコツ／ラジオ番組を聴く／パワー・リーディング／初歩からのライティング／基礎生活語彙／発音特別講習／基礎通訳技法／映画で学ぶ英語／旅行のための英語他
検定・テスト対策講座	TOEIC 文法特訓／TOEIC のリーディング講座 A・B／簿記検定 3 級／通関士検定対策／秘書検定 2 級／Excel 検定 2 級講座／日本語ワープロ検定 1・2 級／Infini 検定講座／SPI 対策講座 他
諸外国語関連講座	フランス語入門／スペイン語入門／ドイツ語入門／中国語入門／韓国語入門 他
コンピュータ関連講座	ワープロ入門／Excel 活用／パブリッシャーでデザイン 他
ビジネス実務関連講座	エアライン業界入門①・②／ツアーコンダクター入門講座 他
趣味・教養関連講座	フラワーデザイン／英語でお菓子を作ろう／日本語教授法／20 世紀ポップスの歴史 他
専攻科関連講座	ビジネス戦略（DC 科のみ）／韓国語中級（韓国語のみ） 他

（注）2011 年度に実施される科目は後日配布される冬季集中学期講座履修登録案内で確認してください。

② 各種資格検定試験合格単位認定

申請時期	年2回（9月と2月）
認定条件	入学後に取得した資格（級）に対して単位を認定します。単位認定の対象となる 検定試験及び認定単位数は131ページを参照のこと。

③ 資格取得奨学金

神田外語学院2年次に在学し、他の学生の模範となって学業に精勤して下記の資格を取得した学生には、申請により、奨学金が授与されます。（ただし、在学中に一人1資格のみとなります。） ※1年制課程は対象となりません。

対象資格	TOEIC990 点満点取得 TOEIC900 点以上取得 TOEIC800 点以上取得 実用英語技能検定試験1級、準1 級、2次試験合格 スペイン語検定3級 中国語検定2級 フランス語検定2級 ハングル技能検定2級 通訳案内士
申請時期	2年次冬季集中学期（WIT）の指定された期間内（後日掲示板等にて連絡）
授与条件	申請時、卒業見込であり、申請年次に卒業できること。広報の取材（パンフレット掲載等）に協力できる者